

令和7年度「えひめの食」普及促進プロモーション事業 委託業務に係る仕様書

1 趣旨

えひめ愛フード推進機構は J A 全農えひめと連携し、愛媛県産農畜産物及び加工品の認知度向上と消費拡大を図るため、PR 効果の高い広報媒体を用いて、本県の豊かな食材・食文化、農業者等の「えひめの食」の普及促進活動を実施する。

2 概要

(1) 実施内容

県内における地産地消意識の向上を図り、県産食材の消費拡大に寄与するテレビ番組制作に関する企画、制作、放映を一括して行うとともに、放送内容を SNS やアプリ、YouTube 等でも紹介するなど、複数の広報媒体を活用し、一体的なプロモーションを行う。

(ア) 想定する主なターゲット層について

30代～50代

(イ) 放送について

a 内容

- ・旬の愛媛県産農畜産物（米、野菜、果樹、畜産物等）やその加工品の魅力、また、農業者の思いや産地の背景などの情報をわかりやすく消費者に伝えること。
- ・「料理」を切り口に県産食材のファンを作り、番組の内容と連動したリアルイベント等を通して、消費拡大を図る内容とする。

b 放送分量

- ・5回以上かつ年間計75分以上とする。
- ※放送1回あたりの放送分量の条件は設けない。

c 番組構成・企画立案

- ・単純な農産物や農家の紹介ではなく、視聴者に有益なコンテンツを企画すること。
（例）よい食材の見分け方、購入場所、食材の保存方法等
- ・えひめ愛フード推進機構及び J A 全農えひめと協議のうねコーナー構成・企画・取扱品目を決定し、原則として現地取材を実施すること。
- ・各種イベント情報などの PR 枠とプレゼント枠（買取、応募受付、抽選、発送業務を含む）を設けること。
- ・「えひめの食」のロゴを使用する等「えひめの食」の事業の中で実施しているということが伝わる仕様にする。

d アンケートの実施

- ・各回視聴者アンケートを実施し、取りまとめた内容は随時事務局に共有すること。
- ・アンケートの項目はえひめ愛フード推進機構及び J A 全農えひめと協議すること。

e その他

- ・料理レシピについては視聴者のニーズを盛り込んだものとし、放送後は SNS を活用するなど、番組内に限らず消費者の目に触れる形で発信すること。
- ・番組内で使用する農産物等の購入、出演者との調整は受託者が行うこと。

- ・多くの人が視聴する時間帯に放送することとし、視聴率を随時事務局に共有すること。

(ウ) その他の広報媒体

- ・放映内容については、SNSやアプリ、YouTube等でも紹介するなど、複数の広報媒体を効果的に活用し、相乗効果を図ること。
- ・SNS広告を活用することで、番組や紹介した料理レシピへ視聴者を誘導し、一体的なプロモーションを実施すること。

(例) 番組放送3日前から当日までSNS広告を掲載。

一回当たり約5万円の広告費。

(2) 実施時期

契約締結の日～令和8年3月13日までの間

3 事業実施主体（委託者）

えひめ愛フード推進機構

4 その他の留意事項

- ・本業務により制作、放送したTV番組の著作権は受託事業者に帰属する。ただし、えひめ愛フード推進機構及びJA全農えひめによるコンテンツ（可能な部分のみ）の利用について、ホームページでの掲載や、地産地消意識の促進や食育の推進を目的とするイベント等での利用など、営利を目的としない場での二次的利用は、これを可とする。なお、二次利用可能期間は、契約期間及び契約終了後1年間とする。